



学校運営協議会だより

令和7年6月16日（月）
国立市立国立第四小学校
校長 牧野 陽一郎

合言葉「夢いっぱい 感動いっぱい チャレンジいっぱい 国立第四小学校」

令和7年度 第2回運営協議会を開催しましたので、議事の概要を報告します。

開催日時：令和7年6月11日（水） 9:30～11:00

会場：国立第四小学校 第一会議室

出席者：緑川隆（会長） 日吉友里奈（副会長） 牧野陽一郎（校長） 榎本七重 立入秀子
関武彦 齋藤裕子 山村 良朋 清原周栄（副校長） 柏木光晴（主幹教諭） 若月雅人（主幹教諭）

地域学校協働活動推進員：日吉友里奈

《主な協議内容》

司会：緑川隆（会長） 記録：柏木光晴（本校CS推進委員）

■これまでの教育活動について

■学校支援ボランティアについて

■学校評価報告書について

※以上協議内容について、学校運営協議会は承認しました。

《主な意見》

■これまでの教育活動について

- ・防犯協会の一員として、交通安全教室に参加した際、警察の方から、四小の児童は話を聞く態度、活動に取り組む姿勢が素晴らしいという感想を聞いた。地域住民の者としては、嬉しい限り。学習に取り組む姿勢が日常的に整っていることが伝わってくる。

- ・国立市内ですれ違った際、四小の児童が積極的に声をかけてくれるところが素晴らしかった。行きも帰りも挨拶をしてくれ、挨拶を日常的に行うことが身に付いていると思う。

- ・卒業生が北福祉館をよく利用しています。その生徒たちの挨拶や振る舞いを見ていると、先生たちが取り組んできた成果が表れているなど実感している。



■学校支援ボランティアについて

- ・これまで体力テストの測定や地域安全マップ作りに向けての地域巡りの引率補助を学校支援ボランティアの皆様にご協力いただいた。現在も6月に行われる学校公開のボランティアを募集している。ボランティアの活動を一生懸命に推進しているところである。ボランティアの取組は、四小の教育活動において、効果的に進められている。今年度は、地域人材を活用した本の読み聞かせをボランティアとしての取組として行っていく。

- ・地域のボランティアの方々の読み聞かせを通じて、いろいろな大人と関わって子供たちが成長していったほしい。

■学校評価報告書について

- ・特別活動の項目「互いの意見のよさを認め合いながら話し合いに参加している児童を80%以上にする。」について、大人でもできていない人がいると思うので、素晴らしい項目だと思った。

- ・給食の項目「給食指導を通して食育を推進し、バランスよく食べようとする児童を80%以上にする。」は、大人でもこの項目ができるようになるというと思う。

- ・学校評価の項目について、これがぜんぶできたら、いい人生を送ることができると思う。先生たちは、自信をもって取り組んでいただきたい。

- ・具体的な内容を検討したことが素晴らしいと思う。保護者のアンケートは70%程で捉えてもいいのではないかと考えました。

- ・どのような取組によってどのような結果が出るということが分かると、委員として具体的に意見ができるので引き続き学校評価を行ってほしい。

※第2回学校運営協議会は、協議内容・主な意見について記録に残すことに承認しました。

次回の学校運営協議会は、令和7年8月22日（金）9時30分より国立第四小学校で開催します。